

*Cover model*

— 今月の表紙 —



まちの発掘拠点「IRIFUNE」を運営  
(左) 北川歩美 さん(広島県出身)  
(右) 花崎寛太 さん(兵庫県出身)  
泊まって、お茶して、ちょっとチャレンジできる場「IRIFUNE」。  
「入船」の歴史を受け継ぎながら昨年オープンしました。  
(5ページに関連記事)



## 目次 2026年2月号

### 特集

移住者から広がる新たなつながり	03
林野火災注意報・警報運用開始	08
pHOTO話題、JCHOコラム	10
勝山×恐竜	
「かつやま恐竜スクール2025 活動レポート(後編)」	12
暮らしの情報	14

▼「IRIFUNE」で行われた移住者交流会で、参加者が勝山への思いを共有しているときの様子



### 人口の動き 1月末現在(前月比)

総人口	20,653人(−35)
世帯数	7,971世帯
男性	9,870人(−18)
女性	10,783人(−17)
出生	7人
死亡	46人
転入	32人
転出	28人

### 1月の交通事故 (前年比)

事故	52件(+3)
死者	0人(±0)
負傷者	1人(±0)

### 2月の納税 (固定資産税(4期))

納定期限	3月2日
口座振替	2月26日

### 公式SNSなどで情報発信

勝山市では、広報かつやまのほかに、ホームページやSNSなどで最新情報を発信しています。ぜひご活用ください。



勝山市のホームページです



各種行事、行政情報を発信



最新情報はこちらで確認



友だち登録はこちから



市内のステキな写真を紹介



10言語対応のデジタル広報

### 特集 移住者から広がる新たなつながり

多くの自治体で進む人口減少。勝山市でも人口は年々減少していますが、その一方で、さまざまなきっかけで市外から勝山へ移り住み、新たな暮らしをスタートする人たちがいます。

今月の特集では、移住者を温かく迎え入れるために活動する方々や、勝山で新しい挑戦を始めた移住者をご紹介します。

恐竜や豊かな自然など、勝山市の魅力にひかれて訪れた人が、「ここに住みたい」と思えるまちづくりについて、いま私たちにできることを一緒に考えてみませんか。

